

【学校協議会資料】

# 平成 29 年度 堺東高等学校 第1回 学校協議会 ご提言・ご意見のまとめ

平成 29 年度 堺東高等学校第 1 回学校協議会が、7 月 2 4 日に開催されました。第 1 回の協議事項は、「今年度の学校経営計画と取り組みについて」、「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取り組みについて」の 2 点です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

## 協議会委員

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 1 津田 謹輔  | (帝塚山学院大学 学長)                  |
| 2 二橋 るみ子 | (堺市立晴美台中学校 校長)                |
| 3 重谷 崇夫  | (社会福祉法人白水福祉会<br>三原台認定こども園 園長) |
| 4 森 繁樹   | (本校同窓会長)                      |
| 5 廣岡 洋子  | (本校 P T A 会長)                 |
| 6 今井 貴文  | ( (株) ベネッセコーポレーション )          |



## 事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員

栗山校長

## 【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 今年度の学校協議会委員及び事務局員の自己紹介
- 3 学校協議会の概要について
- 4 平成 29 年度学校経営計画と取り組みについて報告 (校長)
- 5 各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取り組み (各部代表)
- 6 その他、今後の日程

## 第1回テーマ

「今年度の学校経営計画と取り組みについて」

「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取り組みについて」

## ■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 4月の入学式・始業式から始まり、校外学習・体育祭などの行事も無事終了し、先日20日に夏休み前の集会を行いました。2・3年次は26日まで補充授業があります。これからクラブの公式戦や合宿などが本格的に始まります。また、27日からオーストラリアの語学研修に12名の生徒が参加します。
- 広報活動として、7/17に塾主催の説明会や7/20のオープンスクール、7/23の公立学校進学フェアがありました。参加していただいた生徒・保護者は昨年より増えています。しかし、総合学科15年目になりますが分かりづらいとよく聞きます。総合学科にはいろいろなタイプがあるので、「堺東高校」を理解していただくことが今後の課題です。
- 新入生の様子ですが、倍率は昨年とほぼ同じでした。今年は、女子の入学者が少し多くなっています。また、電動車イスを使用する生徒が入学しており、保健室や教育相談などいろいろな先生方にチームを組んでいただいで対応しています。毎日2名の介助員と看護師1名のサポートを受けて学習しています。
- 国の動向は、学習指導要領が改定予定で、H34年度から年次進行で実施されます。また、基礎学力テストや大学入試共通テストが実施されることになり、英語の実施形式の変更や国語・数学で記述問題があるなど対応を考える必要があります。

## ■今年度の学校経営計画と取り組みについて質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

### ◇「今年度の学校経営計画と取り組みについて、校長より説明

#### 【 1、確かな学力の育成 】

- 教職員の授業力を向上することが大切だと考えています。そのために相互の授業見学をし、意見交換する機会を5月と7月に設けています。授業があつたり、懇談の準備など忙しい時期ですが、うまく活用できるようにしていきたいと考えています。生徒たちに対してはこれから夏休みに入るので、講習や補習、勉強合宿などを行い、自ら学ぶ意欲を育成していきたいと考えています。

#### 【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 人権教育を推進することが大切であると考えています。平成5年からの堺支援学校との交流会や人権講演会、教職員の研修などを行いましたが、人権について考える機会を設けていきたいと考えています。最近、自転車通学中の事故が増えてきています。また、道路交通法の改定以後、登校時の東門付近が危ないなと感じています。生徒への注意喚起などを続けていきたいと考えています。

#### 【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- 部活動、キャリア教育などを中心に考えています。部活動では、実績を上げているクラ

ブもいくつか出てきています。加入率も全体で74%になっていますが、もう少し上げて行きたいと考えています。

#### 【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- ホームページの充実と学校説明会を中心に情報発信を進めていきたいと考えています。オープンスクールでは、在校生による誘導や説明、クラブ体験などを行いました。学校説明会は首席を中心に取り組んでいます。

### ■各分掌・委員長からの説明に対する質疑応答

□説明・■意見・質問



#### 【 総務部より 】

- オープンスクールの参加者については、別紙のようになっています。在校生の様子分かるように、生徒の誘導や学校の様子を伝えていただくようにしています。クラブ体験にも53名の参加があり、アンケートも好評でしたので、引き続き行っていきたいと考えています。

#### 【 教務部より 】

- 資料にある項目の★を中心に引き続き対応しています。特に、ミスの発生を防ぐ・教育環境の改善充実を目指すことは重点課題だと考えています。来年の入学生教科書を後ろにおいてあります。帰りにでもご覧になってください。

#### 【 生徒指導部より 】

- 遅刻をしない・モラルの向上を重点的に指導しています。しかしながら、遅刻総数が昨年前期で1270件でしたが、6月末で960件と増加気味です。とくに、雨が降ると増える傾向にあり、社会に出るにはまだまだ甘いと感じます。また、繰り返す生徒については、個別に指導していく必要があると考えています。自転車のマナーについてのお叱りが数件ありました。事故も11件あり、命に関わるので安全教育も続けていく必要があると考えています。

#### 【 生徒会部より 】

- クラブ加入率は75%程度ですが、いくつかのクラブが休部になっています。団体競技など人数が集まりにくくなっていて仕方がないのかなと考えています。体育祭アンケートは例年どおりですが、3年生の実行委員が減少してきています。

#### 【 保健部より 】

- 検診についてはだいたい終了しました。避難訓練やAED・心肺蘇生法の講習会も実施しました。教職員対象のAED・心肺蘇生法の講習会は8月に予定しています。今後は、第2回の避難訓練は例年通り、1年次生の性教育講演会などを予定しています。

- 中学校との部活交流をされているようですが、どのようにしていますか。総合学科の科目選択で、ジャンル分けとか、進路との連携はどうなっていますか。中学校ではなるべく自転車を使用しないようにしていますが、ヘルメットの着用や保険についてはどうされていますか。

- クラブ単位で顧問が企画して実施している。堺泉北地区の中学生を集めて本校を会場として試合を企画したり、生徒が審判や運営をしている場合もある。科目選択については、コースを作っていないので、進路希望だけでなく興味関心も考慮して選択している。自転車保険については条例で入る必要があるので、本校で全生徒が加入している。高校生なのでヘルメットについては、指導していない。



### 【 3 学年より 】

- 入学当初より「自分で考え判断して行動できる」ように指導してきました。春の郊外学習は天候にも恵まれ京都・ひらパー・EXPOCITY に分かれて行きました。5 月の体育祭は、実行委員がなかなか出ない学年でしたが、結構がんばってくれたと思っています。9 月にある文化祭もがんばってほしいと思います。進路実現については、2 年の後期から事あるごとに声掛けをしてきました。ようやくがんばる生徒が増え始めてきました。

### 【 2 学年より 】

- 「主体的に学ぶ・仲間と学ぶ・ともに学ぶ」を目標に指導しています。遠足は、京都に現地集合という形で行いました。JICA から各クラスに 1 名来ていただいて話を聞く機会を作りました。生徒は自分の進路と結びつけて考えることができたようです。素直でまじめだがなかなか積極的に行動できず、部活も 83% から 73% と減少してきています。特に男子が部活にも応援団にも入っていない。提出ができないなどプレッシャーになっているようで学校に来づらくなっている生徒も少なくない。宿題の調整など連携していねいに対応していく必要があると考えています。

### 【 1 学年より 】

- 「学力をつける」「学校生活を主体的に」「クラブにも積極的に参加する」ことを目標にしています。4 月当初のスタサポを活用して、補習や再テストなど行い基礎学力の定着を図っています。また、夏休みの午前中に基礎夏期講習も行っています。学習習慣を身につけるためにスケジュール帳を活用し、担任でチェックもしています。校外学習では、親睦を図るために生徒が中心となってクラス・学年でレクを行いました。部活に入ることでのいろいろな先生とかかわることができるので加入を勧めています。



### 【 人権教育委員会より 】

- 昨年度のことは、総括をご覧ください。今年は、各学年で1回ずつ講演会を予定しています。今年は過労死について講演していただきました。7月の人権講演会は「みんなの学校」を鑑賞しました。事前学習用にパンフレットと感想文をまとめてあります。いろいろ考えてくれたようです。夏の教職員研修もこの映画に出てくる校長先生に話をうかがいました。

### 【 自立支援委員会より 】

- 今年の入試は16名中の3名と難しかった。3名の生徒は元気に登校しています。昨年度の卒業生は2名が就職、1名が進学を目指して浪人しています。今年の3年生は2名が就職、1名が進学を希望しています。進路希望も多様化してきているので対応が難しくなっています。聴覚・視覚の障がいがある生徒が、支援ソフトの実験に参加しており、iPadを使用する効果があるか検証しています。3年生は実習などで地域のかたがたに支えていただいています。今年は初めてフレンドの同窓会を行った。これからも続けてつながりをもっていきたいと考えています。

### 【 教育相談委員会より 】

- 月1回をめぐりに会議を開催しています。スクールカウンセラーが年間10回来校されるので、参加していただけるように調整しています。新入生に対して高校生活支援カードの記入をお願いし、回収して気になる生徒には面談などを行い対応しています。しかし、カードに書かれていない生徒が後からあがってくるが増えてきました。今年の2年生の相談件数が増えています。自立支援と教育相談で併せて相談できないかと考えています。



### 【 サポート室より 】

- 知的・発達障がいの生徒が増えてきたので、先生を支援するために設置されて6年目になります。校内で対応してきたが、アドバイスを求められることが多く小・中学校からの依頼も増えてきています。できれば高校に還元したいと考えています。

### 【 プロジェクト委員会より 】

- 今年度初めて車イスの生徒が入学してきました。保健室や教育相談、サポート室が中心になってどのような配慮ができるのかを考えてきました。食事や排泄、授業準備、移動などの介助が必要で、毎日介助員2名と看護師1名がついてくれています。体調不良などで長期入院をしましたので、現在は国数英の授業の補充をするために登校してきています。ようやく軌道に乗ってきているのでいろいろな先生に関わっていただきたいと考

えています。

- 就学前の教育として認定こども園が認知されていない。生まれてから死ぬまでの学びの網掛けを拡げることが大切だと考えています。また、AEDの講習会が自前で開催できる応急手当普及員の資格を取得することで地域にも貢献できるのではないかと考えています。総合学科として教科教育だけでなく「学び」を前面に出したほうが良いのではないかと感じます。
- 部活の入部率が低下して、バイトをしている生徒が増えてきているようですがどのように考えていますか。
- 「アルバイトは控える」「学業優先」「今しかできないことをしっかりしよう」と指導はしていますが、経済的な理由もありなかなか難しいと感じている。
- 活用されている学習手帳を見せていただきたい。自分で自分の勉強を管理できることはいいことだと思います。
- 授業公開や授業参加とアクティブラーニングについてどう考えておられますか。
- 授業公開については教員が自主的に公開しています。しかし、私を含め、皆さん忙しいのでなかなか見学にいけていません。これをどうつなげていくのかがこれからの課題だと思います。
- サポートについてどう考えておられますか。
- 支援学校は、小中学校のサポート校になっています。高校で支援が必要な生徒の進路については、それぞれの学校で苦勞されています。そのことを職員研修などで話をしています。

### 【 校長より 】

- それぞれの高校が、個性作りにいそしんでいます。学校は、生徒・保護者のニーズを考えて対応する必要があります。委員の方々のご意見を参考にさせていただきたいと思います。本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。

## 今年の日程

【第2回】                      平成29年 12月6日（水）      午後2時～4時

【第3回】                      平成30年 2月22日（木）      午後2時～4時

を予定しています。よろしくお願いいたします。